

2023年1月13日

競技委員会

第56回 埼玉県スキー技術選手権大会

第11回 埼玉県マスターズシニアスキー技術選手権大会

第8回 埼玉県ジュニアスキー技術選手権大会

## 競技種目，採点要領と評価の観点

2023年1月22日（日）長野県戸隠スキー場 開催

### ●競技種目

午前

レギュラー（4種目） マスターズ（3種目）、ジュニア（3種目）

- ①大回り・急斜面整地・チャンピオン下部（レギュラーのみコース規制）
- ②小回り・中急斜面整地・チャレンジ下部
- ③総合滑降・総合斜面・シルバー
- ④小回り・急斜面整地・コース規制・チャンピオン（レギュラーのみ）

午後

レギュラー・ファイナル（1種目）

男子上位30位タイ、女子上位10位タイまで

- ⑤小回り・急斜面不整地・アドベンチャー  
(雪不足の場合)
- ⑤小回り・リズム変化・チャンピオン上部

※雪不足の場合に実施する小回りリズム変化は、マテリアル規制（ショート用のスキーを使用）とする。

斜面，天候などの状況により、種目コートを変更することがある。

### ●採点要領

各ジャッジの持ち点は100点を満点とする。予選は3審3採，ファイナルは5審3採で行い，最高点，最低点を除く3人の採点の合計値をその種目の成績とする。

各審判は，下記の評価の観点をもとに採点をする。

### ●評価の観点

#### 1. ポジショニング

スキー板のたわみを促進するポジション（センターポジション）

#### 2. 荷重動作（脚の切り替え）

荷重した状態から、脚の伸展によってダイレクトに次のターン動作へ移動

#### 3. エッジング（カービング）

ターン内側方向に切れ込んでくるターン（つの字、L字）

#### 4. 雪面コンタクト

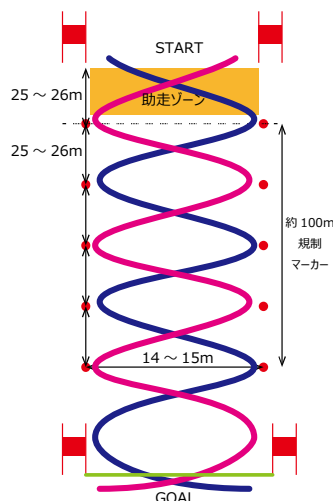
雪面とのやり取り

種目ごとの観点

種目	種目の観点	優先順位			
		←高い		低い→	
大回り チャンピオン	ハイスピードでのスキー操作 (規制はネトロン設置)	ポジショニング	切り替え	カービング	雪面コンタクト
小回り (中斜面) アドベンチャー	・基本動作 ・素早い切り替え ゴール前、落差が大→× ゴール前、縦長のターン弧→×	ポジショニング	切り替え	ポジショニング	雪面コンタクト
総合滑降 (総合斜面) シルバー	スピード変化への対応 コート内の左右への移動は自由	切り替え	雪面コンタクト	ポジショニング	カービング
パラレルターン 小回り (コース規制) チャンピオン	素早い切り替え動作 ネトロンを設置(目安)	切り替え	カービング	雪面コンタクト	ポジショニング
パラレルターン 小回り(不整地) アドベンチャー	雪面コンタクト・カービング 総合力・対応力	雪面コンタクト	カービング	ポジショニング	切り替え
雪不足時の代替 小回り (リズム変化) チャンピオン	・スピード変化への対応 (ターン左右差の有無) ・レーン変化後の深いターン (ギルランデの抑制) ・リズム変化への対応 ・素早い切り替え	切り替え	カービング	雪面コンタクト	ポジショニング

●規制種目について

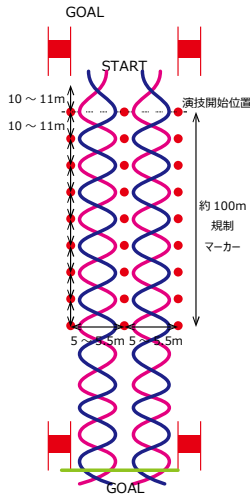
大回り-スペース規制- チャンピオンコース下部



【規制内容】

- ・演技開始位置はスタートから25m~26m降りたところを目安に設定
- ・演技開始位置から100m降りた地点を目安(天候条件等を鑑み決定)に規制マーカーを設置(設置間隔は25m-26m)
- ・ターンの頂点間を結ぶ距離の目安を26m~27mに設定
- ・フォールラインに対し、垂直方向の規制マーカー間の幅の目安は14m-15mに設定
- ・1レーン設置
- ・選手使用用具マテリアル R≧25 前後の回転半径をイメージする

小回り-スペース規制- チャンピオンコース上部

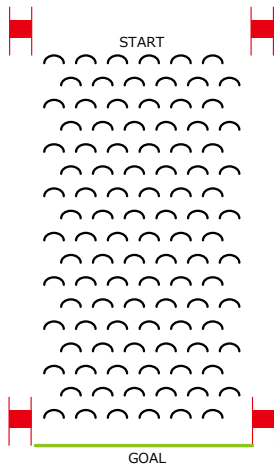


【規制内容】

- ・演技開始位置はスタートから 10m~11m 降りたところを目安に設定
- ・演技開始位置から最大 100m 降りた地点まで規制マーカーを設置  
(マーカーの設置間隔は 10m~11m)
- ・フォールラインに対し、垂直方向の規制マーカー間の幅は 5m~5.5m に設定
- ・ターンの頂点間を結ぶ距離の目安を 10.5m~11m とする
- ・2 レーン設置

ファイナル種目

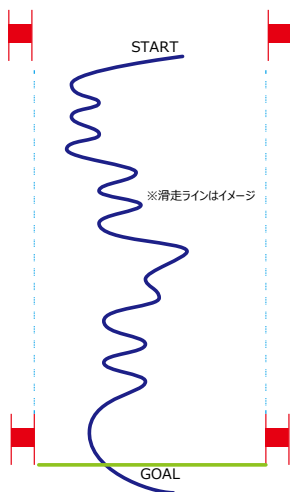
小回り不整地急斜面 (レギュラーのみ) アドベンチャーコース下部



- ・雪面コンタクト・カービング
- ・総合力・対応力

ファイナル種目 (雪不足時)

小回り-リズム変化- (レギュラーのみ) チャンピオンコース上部から



- ・スピード変化への対応(ターン左右差の有無)
- ・レーン変化後の深いターン  
(ギルランデは不可。判断は審判長によるものとし、規制に違反するものとして評価する)
- ※リズム変化への対応
- ※アルペン競技の SL をイメージ